

はちのへ 市議会だより

令和6年6月定例会

No. 130

2024年(令和6年)7月20日発行



はっち・マチニワで、令和6年6月1日から7月7日まで、「アンブレラスカイ」が開催され、中心街が、カラフルな傘で明るく華やかに彩られました。

令和6年度八戸市一般会計

補正予算などを可決

令和6年6月定例会を6月4日から6月18日までの15日間の会期で開き、令和6年度一般会計補正予算など、議案18件、議会案1件を可決しました。

目次

- 委員会について、議会運営委員会視察報告 P2
- 令和5年度政務活動費収支報告 P3
- 議案審議結果 P4
- 一般質問、議員表彰 P5~8



市議会の詳しい情報は、ホームページでご覧になれます。

八戸市議会

検索



委員会について

市の予算や条例などは、最終的に議員全員が集まる本会議で採決されますが、行政は幅広く、また多様なため、委員会で専門的に審査・調査されます。委員会には、常設の議会運営委員会および常任委員会と、調査・研究のため必要に応じて設置する特別委員会があります。

議会運営委員会

議会運営に関する調査を行い、議案・請願などを審査します。

常任委員会

予算・条例などの議案や、市民から出された請願・陳情の審査のほか、行政事務の調査を行います。

総務常任委員会（定数7人）	経済常任委員会（定数7人）
危機管理部・総合政策部・総務部・財政部・議会・選挙管理委員会・監査委員・出納室・教育委員会・消防に関することを審査しています。	商工労働まちづくり部・観光文化スポーツ部・農林水産部・農業委員会に関することを審査しています。
民生環境常任委員会（定数7人）	建設企業常任委員会（定数7人）
福祉部・子ども健康部・市民環境部に関することを審査しています。	建設部・都市整備部・市民病院・交通部に関することを審査しています。

特別委員会

特定の事柄について調査・研究することを目的として設置します。

特別委員会は、その設置目的が終了すれば廃止されます。

広域連携推進特別委員会(定数7人)	観光文化スポーツ推進特別委員会(定数7人)
連携中枢都市圏構想を推進し、各市町村間の広域連携による地域の一体的な発展を図ることについて調査・研究しています。	各種観光資源や文化施設・スポーツ大会などを活用した観光施策を展開し、誘客および広域観光などの促進を図ることならびに文化・スポーツ施設の建設の推進を図ることについて調査・研究しています。
まちづくり推進特別委員会(定数7人)	デジタル化推進特別委員会(定数7人)
港湾・道路等各種都市基盤の整備および災害対策の充実ならびに中心市街地などの活性化を図り、安全安心で活気とにぎわいのあるまちづくりを推進することについて調査・研究しています。	行政および地域社会のデジタル化を推進し、市民サービスの向上を図ることについて調査・研究しています。

議会運営委員会視察報告

【視察先・調査項目】

- 視察先 北海道札幌市、北海道苫小牧市
- 調査項目 議会改革の取り組みについて

【視察内容】

札幌市では、議会の果たすべき機能を最大限に発揮していくために実施している札幌市議会基本条例の制定および検証や、市民にとって分かりやすい議会を実現するために実施している議場内への大型モニター設置などについて調査しました。

苫小牧市では、より一層市民に開かれた議会を目指し議会機能を強化するために実施しているグループウェア「LINE WORKS」の導入や、委員会におけるオンライン会議の導入などについて調査しました。



令和5年度政務活動費収支報告

政務活動費とは

地方自治法や条例の規定に基づき、市政に関する調査研究その他の活動に資するため、必要な経費の一部として交付されるものです。

◇交付対象：会派（会派に所属しない議員には、会派に対して交付する政務活動費の例により交付）

◇交付額：月額8万円×所属議員数×11カ月

（令和5年度は改選があったため、令和5年5月～令和6年3月の間の交付）

※前年度に交付された政務活動費について、その用途を収支報告書にまとめ、領収書などを添えて議長に提出するよう定められています。また、年度末において、交付された政務活動費に残余がある場合は、市に返還することとなっています。

主な用途と金額

（単位：円）

項目		会派 8人	自民クラブ 7人	きずな クラブ 7人	自由民主・ 無所属クラブ 6人	公明党 3人	新緑・ 無所属の会 2人	無所属 (苦) 1人	無所属 (前) 1人	合計 28人
収入	交付額	7,040,000	6,160,000	5,280,000	2,640,000	1,760,000	880,000	880,000	24,640,000	
支出	調査研究費	3,031,206	2,272,660	638,448	820,407	305,620	42,000	85,533	7,195,874	
	研修費	1,274,630	132,580	601,872	170,280	74,020	10,000	10,000	2,273,382	
	広報費	464,863	275,183	1,157,696	928,045	0	489,532	0	3,315,319	
	資料作成費	38,511	30,903	2,317	0	0	0	0	71,731	
	資料購入費	1,390,544	1,053,271	1,698,015	314,415	824,234	124,256	64,300	5,469,035	
	事務所費	0	825,000	0	0	0	0	0	825,000	
	事務費	276,756	1,075,551	510,123	246,419	67,161	57,047	240,416	2,473,473	
	合計	6,476,510	5,665,148	4,608,471	2,479,566	1,271,035	722,835	400,249	21,623,814	
返還額	563,490	494,852	671,529	160,434	488,965	157,165	479,751	3,016,186		

収支報告書の閲覧

提出された収支報告書および添付書類は、5年間閲覧できます。
詳細は、下記までお問い合わせください。※どなたでも閲覧できます。

ホームページでも
公開しています。



- 閲覧受付場所 八戸市議会事務局 議会総務課（市庁本館3階） TEL 0178-43-2145
- 閲覧時間 午前8時15分～午後5時（土曜日、日曜日、祝日、年末年始を除きます。）

議案審議結果・賛否一覧表

【全会一致で可決されたもの】

市長提出議案	予算	令和6年度補正予算 八戸市一般会計/八戸市学校給食特別会計
	条例	一部改正 八戸市過疎対策のための固定資産税の特別措置に関する条例/特別災害による被害者に対する八戸市市税減免の特別措置に関する条例/八戸市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例/八戸市地方活力向上地域における固定資産税の特別措置に関する条例/八戸市地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に係る人員等に関する基準を定める条例/八戸市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例/八戸市幼保連携型認定こども園の設備及び運営に関する基準を定める条例/八戸市幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件を定める条例/八戸市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例/八戸市国民健康保険税条例
	その他	処分事件の報告及びその承認を求めること（令和5年度八戸市一般会計補正予算の処分、八戸市市税条例の一部を改正する条例の制定の処分）/新たに土地が生じたことの確認/新たに生じたことを確認した土地の区域の編入/青森県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更並びに青森県市町村総合事務組合同規約の変更
出議員提	意見書	加齢性難聴者の補聴器購入への公的支援を求める意見書

【賛否が分かれたもの】

○：賛成 ×：反対

区分	議案	会派名								議決結果
		ク自 ラ ブ 民	ク さ ず な ク ラ ブ	自 民 主 ・ 無 所 属 ク ラ ブ	公 明 党	新 緑 ・ 無 所 属 の 会	(無 所 属) (苦)	(無 所 属) (前)		
出議員提 市長提	条例 一部改正 八戸市自動車乗車運賃等条例	○	○	○	○	○	×	○	原案可決	

- 小屋敷孝議長は採決には加わっていません。
- 本定例会の個別の賛否状況については、市議会ホームページをご覧ください。

会派別所属議員

自民クラブ	長谷川 ひろゆき 藤川 優里 立花 敬之	岡田 英 壬生 八十博 坂本 美洋	日當 正男 小屋敷 孝
きずなクラブ	吉田 洸龍 石橋 充志 寺地 則行	田名部 裕美 山名 文世	三浦 博司 五戸 定博
自由民主・無所属クラブ	山之内 悠 上条 幸哉	間 盛仁 森 園秀一	久保 百恵 豊田 美好
公明党	土嶺 直樹	高橋 正人	中村 益則
新緑・無所属の会	伊藤 圓子	吉田 淳一	
無所属(苦)	苦米地 あつ子		
無所属(前)	前田 由美		

インターネット中継

本会議は、インターネット 議会中継（ライブ・録画配信）でもご覧いただけます。



八戸市議会公式Facebook

定例会の日程や一般質問者などの情報を発信していきます。



マチイロ

無料アプリ「マチイロ」を利用して、スマートフォンなどで「はちの八市議会だより」を閲覧することができます。



一 般 質 問

一般質問とは、議員が市長などに対して、市政全般について事務の状況や課題、今後の方針などを質問したり、提言したりするものです。



今定例会では、6月10日から12日の3日間にわたり、15人の議員が一般質問を行いました。各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。



民俗芸能虎舞の振興を
自民クラブ
長谷川 ひろゆき

問 市の無形民俗文化財へ指定することについて、所見を伺いたい。

答 「八戸の虎舞」の指定に当たっては、学識者が市内の虎舞組を調査し作成した調書をもって、その保存団体が指定の申請を行い、文化財審議委員の会議を経て、指定の可否を決定することとなる。

指定の主な要件としては、虎舞の芸能の特色や古くからの芸の姿を伝えていること、八戸地域特有の特徴を有し、指定後の活動の継続が期待できることなどが挙げられる。

今後、「八戸の虎舞」の指定に向け動きがあった際には、関係者に対し保存団体の在り方に関する助言などを行いながら、相談に応じていく。

【その他の質問】

◆今後の町内会の在り方について
など



空き店舗対策の課題と今後の展開は
自由民主・無所属クラブ
間 盛 仁

問 空き店舗対策における課題と今後の展開について伺いたい。

答 本市では、空き物件の出店者に対し、改装費の一部補助や設備投資の際の低利融資などの補助を実施してきたが、さらなる空き店舗の解消には、エリアマネジメントの視点を持った空き店舗対策が重要であると考え、関係機関が連携して対策を検討しているところである。

課題としては、物件を貸す側と借りたい側との間で、業種やフロアの広さなどのミスマッチが見られることや、貸す側の資金面やノウハウの不足が挙げられることから、今後、貸す側と借りたい側とのギャップを埋める対策の検討および制度設計に取り組んでいきたい。

【その他の質問】

◆環境行政について



古文書の利用促進を
きずなクラブ
三 浦 博 司

問 図書館における古文書の収集・保存・公開について、現状と今後の取り組みを伺いたい。

答 図書館で収集・保存している古文書は、解説本および複写本を郷土資料コーナーで公開しており、また、全ての古文書をホームページで目録検索できるよう、データベース化を進めているところである。

一方で、古文書の利用促進に向けて、古文書を読むことができる人材の育成を目指し、毎年、古文書解読講習会を実施している。

今後も貴重な古文書を適正に保存し、後世に引き継ぐとともに、市民が利用しやすいよう、古文書の解読を継続し、利用促進を図っていく。

【その他の質問】

◆身寄りのない高齢者等への公的支援について

お 知 ら せ

○本会議の会議録は、八戸市議会ホームページの会議録検索システムでご覧いただけるほか、市庁本館1階「市政情報コーナー」、市庁本館3階議会事務局、南郷事務所、八戸市立図書館で閲覧できます。

○次期定例会は9月となります。会期日程や一般質問（各議員の質問の要旨）は、詳細が決まり次第、ホームページに掲載します。





カスタマーハラスメント対策の現状は

きずなクラブ
山名 文世

問 当ハラスメント対策に関する市の取り組みおよび職員の名札の表記の見直しについて伺いたい。

答 これまで、不当要求行為への対応に係る職員研修の実施などの環境整備に努めており、加えて、過度な要求などに対しては、毅然とした態度で対応することや複数の職員で連携することについて周知した。

苦情などに対しては、説明責任を十分に果たすことを前提としつつ、事案が発生した場合には職員を守ることを第一に対策を講じていく。

名札のフルネーム表記の見直しについては、業務の都合上必要がある部署のみ実施しているが、全庁的な取り組みに向けては、その有用性などを踏まえつつ、検討していく。

【その他の質問】

◆ブックセンターについて など



市立小中学校の適正配置の見直しは

自由民主・無所属クラブ
山之内 悠

問 市立小中学校の適正配置について、今後の見直しを伺いたい。

答 市教育委員会では、令和6年3月に改定した「八戸市立小・中学校の適正配置に関する基本方針・検討課題」に基づき、優先度が高いと位置付けた学校から順次適正化の検討を開始したいと考えている。

検討の際は、児童生徒や就学前の

子どもの保護者の声を重視するとともに、「地域とともにある学校づくり」の視点に立った丁寧な議論を進めたいと考えていることから、子どもたちの教育環境の現状や将来の見直しについての認識などを共有するための勉強会を開催し、その上で保護者と地域住民、学校関係者などと協議を進めていきたい。



【その他の質問】

◆教員の働き方改革について など



いじめ防止条例の制定を

自由民主・無所属クラブ
上条 幸哉

問 いじめ防止条例の制定に向けた取り組みについて伺いたい。

答 いじめの未然防止や早期発見、事後の対処については、すでに制定済みである「八戸市いじめ防止基本方針」とともに、いじめ防止条例の制定も必要であると考えている。

令和5年6月市議会定例会における議員からの同条例制定への提案を踏まえ、これまで他都市のいじめ防止に関する条例について、調査・研究しながら、制定に向けた取り組みを進めてきた。

今後の見直しとしては、8月を目途にパブリックコメントを実施し、法令審議会などを経て、令和6年12月市議会定例会への議案提出に向けて、準備を進めていきたい。

【その他の質問】

◆産業振興について



マイナンバーカードの申請困難者へ支援を

無所属
前田 由美

問 手続きの不安や外出困難によりマイナンバーカードが申請できない方への支援について伺いたい。

答 マイナンバーカードの申請は郵送またはスマートフォンなどからのオンライン申請が基本となるが、申請をサポートする窓口を令和4年3月より本庁1階に設けている。

また申請を希望する団体や来庁が難しい申請困難者を対象とする出張申請支援を行っており、令和5年度は合計351名の方に支援を行った。

さらに令和5年11月より介護福祉施設・障害福祉施設などを対象に出張申請の希望調査を開始し、それを基に、令和5年度は市内2施設を訪問、合計64人の申請を支援した。

【その他の質問】

◆コロナ5類移行後の感染対策について など



災害時における担当区域の導入を

公明党
高橋 正人

問 民間事業者の担当区域を定めるなど、協力体制を明確化することについて、市の考えを伺いたい。

答 災害時における民間事業者の担当支援エリアを事前に設定することは、民間事業者が最寄りの現場や、避難所で支援活動ができることから、迅速かつ効率的な活動を行うことができるといったメリットがあ

り、被災時の応急復旧活動などに有効な対策の一つと考えられる。

一方で、担当エリアの事業者が被災した場合、そのエリアの支援が滞る可能性があるというデメリットもあることから、今後、他都市の事例を調査するなど研究していく。

【その他の質問】

◆子どもファースト事業について

◆ひきこもり支援について



管理不全空家への今後の対応は
公明党
中村 益 則

問 空家法改正による、管理不全空家への今後の対応について伺いたい。



答 当市では、空家法の改正を受け、八戸市空家等対策計画において、管理不全空家への対応を、新たに空き家対策の基本方針の一つとして位置付けるとともに、具体的な管理不全空家の判断基準や空き家の所有者などに対する指導から勧告に至るプロセスについて、国のガイドラインなどを参考に検討を行っているところである。

今後、令和7年度の運用を目指し、専門家や有識者などで構成する八戸市空家等対策会議における協議など、制度構築に必要な各種事務を進めていく。

【その他の質問】

◆人口減少について



持続可能な学校給食費無償化の実現を
きずなクラブ
石橋 充 志

問 今後の学校給食費無償化の継続について市長の考えを伺いたい。

答 当市では、県の交付金を活用し、本年10月から学校給食費無償化の開始を予定している。

今年度の財源については県の交付金および国の臨時交付金を活用することとしているが、来年度以降は国の臨時交付金が見通せず、年間8千万円程度の市負担が生じる見込みであることから、市の負担軽減を図るため、交付金算定の単価を物価高騰に即した単価へ見直すことなどを県に要望していく。

当市の未来を切り拓いていく上で、子ども・子育て施策は重要な課題であるため、県との連携により、学校給食費無償化事業の継続に努める。

【その他の質問】

◆教育行政について



ヤングケアラーの実態調査を
新緑・無所属の会
伊藤 圓 子

問 ヤングケアラーの実態調査の実施の見通しについて伺いたい。

答 国は令和2年度と3年度に、青森県は4年度にヤングケアラーの実態調査を行っている。

市としても、ヤングケアラーの傾

向や支援ニーズなどを把握する必要があると認識しており、本年度、市内の小中学生を対象にアンケート調査を行う方針である。

調査の実施に当たっては、小中学校に配布しているタブレット端末の活用を想定しており、今後、個人情報に配慮した実施方法やアンケートに回答しやすい設問となるよう検討した上で実施していく。

【その他の質問】

◆高齢者の孤独・孤立対策について

◆児童生徒の定期健康診断等について



ブックスタート・フォロアアップ事業の内容は
無所属
苫米地 あつ子

問 当事業の内容と計画について、伺いたい。

答 市では、子どもが本を自分の物にすることを経験できる、0歳児を対象とした「ブックスタート事業」と、小学生を対象とした「マイブック推進事業」を実施している。

当事業では、「ブックスタート事業」と、「マイブック推進事業」の間の世代である3歳児程度を対象に、図書館で絵本の読み聞かせを行い、絵本の配布をしたいと考えている。

当事業の実施により、家庭での読書環境の充実を継続支援できるほか、図書館の利用促進も期待される。

今後は、他都市の事例を参考としながら、具体的な実施方法について検討していく。

【その他の質問】

◆バス運賃改定について など



ガス・ヒートポンプ・エアコンの導入を

公明党
土 嶺 直 樹

問 体育館空調へのガス・ヒートポンプ・エアコン^{*1}の導入について伺いたい。

答 ガス・ヒートポンプ・エアコンは、コンプレッサーを電気ではなくガスで稼働するため、消費電力の削減につながるほか、災害時には敷地内に貯蔵する燃料を利用できることから、災害対策の観点からも非常に有用であると考えます。

他の自治体では、ガス式エアコンのほか、水の気化熱を利用して空気の温度を下げて送風する、気化式冷風機を導入している事例もあることから、エアコン以外の空調設備の可能性についても調査するとともに、今後も防災担当課と連携し、他都市の動向を注視しながら研究していく。



【その他の質問】

◆ICTについて



多文化共生プランの策定を

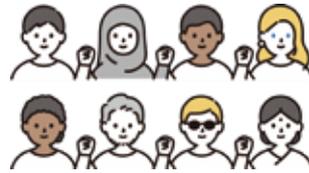
自由民主・無所属クラブ
森 園 秀 一

問 市独自の多文化共生プランを策定する考えはないか伺いたい。

答 当市では、第7次八戸市総合計画に「多文化共生の推進」として施策を掲げ、八戸国際交流協会と

連携し、異文化の紹介と国際交流の場の提供などを行ってきたが、市独自の多文化共生推進プランの策定には至っていない。

しかし、外国人住民数が県内最多であり、年々増加傾向にある当市において、外国人住民が日本人住民と同様に公共サービスを受け、安心して生活できる環境を整備するためには、多文化共生推進施策の基本的な取り組み方針を定め、各種施策を総合的かつ戦略的に推進することが必要であると認識しているため、市独自の多文化共生推進プランの策定について、他都市の事例を調査しながら、検討を進めていく。



リニューアルしたブックセンターの現状は

自民クラブ
藤 川 優 里

問 令和5年12月にリニューアルしたブックセンターのその後の状況と今後の展望について伺いたい。

答 ブックセンターでは幅広い利用を促すため、陳列テーマを含めた選書内容の見直しを行ったほか、これまで図書館で開催していた「おはなし会」や子ども向けのイベントを実施している。

これらの取り組みにより、利用者の幅や来館者数が増加し、新設した「暮らしと絵本のテーマ棚」の販売額が全体の1位となった。

今後の展望として、新規利用者の継続利用に向けて親子連れの方に読

書会ルームを開放するなど新たな取り組みを行い、常に市民ニーズを捉えた改善を図っていきたい。

【その他の質問】

◆学校給食費の無償化について



暮らしと絵本のテーマ棚

議 員 表 彰

全国市議会議長会より

○表彰状

市議会議員30年以上在職
吉 田 淳 一 議 員

市議会議員25年以上在職
五 戸 定 博 議 員
寺 地 則 行 議 員
立 花 敬 之 議 員

市議会議員15年以上在職
上 条 幸 哉 議 員
三 浦 博 司 議 員

訂正・お詫びについて

はちのへ市議会だよりNo.129において、次のとおり掲載内容に誤りがありました。

お詫びして訂正いたします。

▷5ページ 人事案件
(誤) 狛森 純子
(正) 狛守 純子

*1 ガス・ヒートポンプ・エアコン … 室外機のコンプレッサーをガスエンジンで駆動し、空気中の熱エネルギーを利用して冷暖房を行う空調システム